

平成 25 年度 事業 報 告 書

平成 25 年 5 月 1 日から平成 26 年 4 月 30 日まで

特定非営利活動法人ホタルのふるさと瀬上沢基金

1 事業活動概要

東急建設は平成 24 年 3 月に上郷開発の開発相談書を提出、横浜市の助言書の交付を受け、平成 26 年 1 月に約 12.5ha の市街化調整区域の市街化区域への区域区分変更を含む都市計画提案を横浜市へ提出しました。市は、都市計画提案に関する説明会及び公聴会を開催した後、都市計画提案に関する「評価委員会」を開催し、提案を踏まえた都市計画の決定及び変更の必要性を判断します。

当基金は、全面保全を求めて署名の会、自然を守る会と共同で横浜市へ陳情書提出に引き続き、平成 26 年 4 月 6 日「瀬上沢の自然・歴史・環境を考える」シンポジウムを開催し 3 団体共同で行動宣言を採択しました。

当基金は“横浜・瀬上沢の森を守ろう！寄付者 1 万人アクション++”を継続し寄付者 12,714 名、寄付金 823 万円を達成しています。行政各部局訪問、議員と面談し保全を要請。市長への保全要請陳情書を提出しました。

平成 25 年 3 月横浜市で 3 番目の認定 NPO 法人に認定され、寄付金の税額控除を受けられるようになり寄付金増も期待されましたが、アピール不足等もあり前年比半減の 98 万円に留まりました。しかしながら都市計画提案に伴う市の説明会で署名や寄付金の数は市の判断に影響するとの担当者の発言を引き出しました。また、行政、議員への積極的な働きかけの大きな後ろ盾となっています。

25 年度イベントは前述の “瀬上沢の自然・歴史・環境を考えるシンポジウム” を行ないました。また新たに瀬上沢未来図を作成し、瀬上沢の未来イメージを共有できるようにしました。

2 事業内容

① 緑地の取得、保全に関する事業

ア 基金募集事業

- ・内 容 栄区、港南区にチラシ約 20,000 枚ポスティング、各種イベント等でカラー
チラシおよび三つ折りリーフレット配布、“寄付者 1 万人アクション” 実施
寄付金箱 32ヶ所設置
- ・日 時 通年
- ・場 所 栄区、港南区
- ・従事者人員 20 名
- ・対 象 者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 21,568 円

イ クリーンアップ事業（瀬上沢文化遺産研究会に協賛）

- ・内 容 道路付近の下草刈りや清掃活動
- ・場 所 瀬上沢区域 主に舞岡上郷線西側区域
- ・日 時 6/9, 8/11, 10/13, 12/8, 2/9（雪の為中止）, 4/13 の偶数月に 5 回実施。軽ト
ラック 6 台分のごみ収集
- ・従事者人員 延べ 58 名参加
- ・対 象 者 会員及び一般市民

- ・支 出 額 47,812 円

② 自然環境保護活動の普及啓発に関する事業

ア ホームページ事業

- ・内 容 ホームページの充実。ホームページリニューアル、基盤強化は先送り。今年度はトップページを刷新し、Facebook、ブログと連動し更新回数の大幅増となった。
- ・場 所 横浜市内
- ・日 時 通年
- ・従事者人員 延べ 20 人
- ・対 象 者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 19,530 円

イ 啓蒙事業

- ・内 容 瀬上沢の自然保護に関する啓蒙
 - ① 会報の発行
 - ② 都市計画提案説明会参加呼びかけチラシ 18,000 部作成
 - ③ 「瀬上沢未来図」作成、未来図絵葉書 1,000 部作成
 - ④ 市長への葉書 2,700 枚作成
 - ⑤ 市長宛質問書提出 合計 12 件
 - ⑥ 「第 13 回野生動植物保全フォーラム」出展（11・12 月厚木市・NPO 法人神奈川県自然保護協会主催）
 - ⑦ 「上郷猿田地区都市計画提案の問題点」の記者会見を実施（12 月）
 - ⑧ 全面保全を求めて、「署名の会」、「自然を守る会」と共同で横浜市へ陳情書提出（2 月）
 - ⑨ 栄区、建築局、都市整備局、環境創造局、道路局、経済局、県政策局、県土整備局、東急建設、議員、県議、市議と面談や要請を実施
- ・日 時 ①25/9 月 会報作成 500 部発行 ②26/2 月 ③25/12 月～26/4 月
④ 26/2 月～4 月 ⑤随時 ⑥11/30, 12/1 ⑦12/25 ⑧26/2/10 ⑨随時
- ・場 所 横浜市内
- ・従事者人員 ①5 人②20 人③7 人④10 人⑤延べ 30 人⑥4 人⑦5 人⑧10 人⑨延べ 60 人
- ・対 象 者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 383,501 円

ウ ガイドツアー事業（瀬上沢文化遺産研究会に協賛）

- ・内 容 瀬上沢の自然や文化遺産の紹介
- ・日 時 5/12, 7/14, 9/8（中止）、11/10, 1/12, 3/9 の奇数月に 5 回実施
- ・場 所 円海山域
- ・従事者人員 延べ 95 名参加（SBK に協賛）
- ・対 象 者 会員及び一般市民
- ・支 出 額 2,929 円

エ イベント事業

- ・内 容 基金の知名度を高める行事を行う

- ① 「瀬上沢の自然・歴史・環境を考える」シンポジウム
 - ② 夜間昆虫調査実施
 - ③ 栄高校文化祭に参加
 - ④ パタゴニア VYC (ボイス・ユア・チョイス) に参加
- ・日 時 ①26/4/6 ②5/21, 7/12、7/18、8/27、9/19③6/29、6/30④9/5～10/2
 - ・場 所 ①本郷台あーすぷらざ②深田谷戸&瀬上谷戸市道上③横浜栄高校④パタゴニア・ベイサイドストア
 - ・従事者人員 ①10名 ②24名 ③20名 ④4名
 - ・対象者 会員及び一般市民
 - ・支出額 12,754円